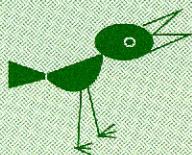
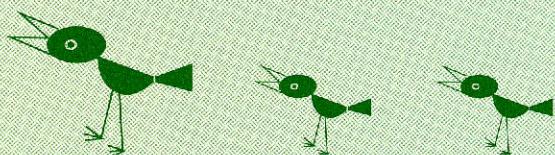


鎌倉交響楽団



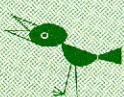
ファミリーコンサート



2003年3月15日(土) 鎌倉芸術館

午後2時開演

後援 鎌倉市教育委員会



プログラム

狂詩曲「スペイン」

E. シャブリエ

亡き王女のためのパバーヌ

M. ラヴェル

組曲「アルルの女」より

G. ビゼー

第一組曲：1. カリヨン（鐘）

2. アダージェット

第二組曲：3. メヌエット

4. ファランドール

休憩

インスタントコンダクター・コーナー

『 ? 』

「パリのアメリカ人」

G. ガーシュウィン

プロフィール



指揮と司会：
家田 厚志 (いえだあつし)

1955年2月神戸生まれ。大阪大手門大学心理学科（音響心理学専攻）卒業という異色の経験をもつ。

1988年4月、劇団四季において、大きな話題を呼んだ「オペラ座の怪人」日本初演を指揮。劇的な成功を納め、一躍注目をあびる。

以来、新星日本交響楽団、東京シティフィルハーモニック、群馬交響楽団、N響団友オーケストラ、ニューフィル千葉などのプロ・オーケストラを指揮、個性的な名演を数多く生んでいる。

海外においても、1986年台湾の台北首都歌劇団、1993年ウクライナ（旧ソ連）にて国立キエフ・オペラ・バレエ管弦楽団を指揮。さらに、1994年から1996年まで中国・上海放送交響楽団常任指揮者を努め、ヴァイオリンの巨匠アイザック・スターを招き共演する等、同団の実力、地位を飛躍的に向上させた。

その他、ラジオのDJ、テレビ・コマーシャルでも活躍。

現在、上海放送交響楽団首席客演指揮者。東邦音楽大学特任助教授。

◆今回の演奏会にあたり、小泉智彦先生にもご指導いただきました。

プログラム・ノート

狂詩曲「スペイン」

シャブリエが作った音楽の中では、日本で一番知られている曲でしょう。フランスの国民性ともいえる、ユーモアとウィットに富んだ、自由でくだけた感情のあふれる曲です。

1882年41才の秋、以前からあこがれていたスペインを旅行し、各地で聞いた郷土色豊かなスペインの音楽や風景はシャブリエの心を完全に魅了してしまいました。その時の印象をもとに、翌年（1883年）作曲されました。

この曲は8分の3拍子にもかかわらず、2拍子のような感じをあたえる弦楽器のピッチカートで始まります。明るいスペインの空と太陽と土の香りを、生き生きとしたリズムと色彩豊かなオーケストラの華麗な音色を生かし表現しています。

亡き王女のためのパバーヌ

16世紀のイタリアに起源を持つ優雅な宮廷舞曲であるパバーヌを効果的に用いた作品で、1899年にピアノ独奏版が作曲され、1910年にラヴェル自身により管弦楽に書きかえされました。

タイトルには、よく言われるような由来はなく、フランス語の発音の響きを楽しんだだけと言われています。ラヴェル自身は、この曲が「シャブリエの影響をあまりに明白に受けている」という理由できびしく自己批判していましたが、優しく悲しげなムードは世界中で広く人気を得ており、昨年放映された「北の国から」でも一つのテーマ音楽として使われていました。また、ラヴェル自身が「死んでいるのは王女であってパバーヌではない」と言って、テンポの遅すぎる演奏が多いのをなげいたというのも有名な話です。

さて、今日の演奏では、この前に演奏されるシャブリエの曲の影響はどのように現れているでしょうか。そして、テンポはいかがでしょうか。

組曲「アルルの女」より

ジョルジュ・ビゼーは『アルルの女』『カルメン』の作曲者として広く知られています。わずか37才でその生涯を閉じましたが、彼の色彩豊かで美しい作風は、今でも世界中の人々から親しまれています。『アルルの女』は、フランスの作家ドーアが書いた劇のための曲です。その劇の内容は、実際にあった事件をもとに描かれています。農家の長男フレデリはアルルの町で、美しい街の女“アルルの女”と出遭い、恋してしまいます。彼女とどうしても結婚したいとまで思いつますが、家族たちの反対にあい、女をあきらめて幼なじみのビヴェットと結婚することにしました。しかし二人の結婚式の前夜、フレデリはアルルの女の想いを忘れられず、狂って暴れた挙句に窓から飛び降りて命を絶ってしまいます。

カリヨンは、教会の鐘が鳴り響いているシーンです。ホルンが繰り返し奏する3つの音が鐘の音のように聞こえます。アダージェットは、老いた男女が若き日の恋の思い出を語り合う場面。弦楽器だけで静かに演奏されます。メヌエットは、フルートのソロから始まります。この優雅で美しい旋律はあまりにも有名で、世界中のフルート奏者にとって重要なレパートリーのひとつとなっています。サキソフォーンのしなやかな副旋律にも注目です。ファランドールは、力強い前奏で始まり、その後リズミカルなメロディーを奏します。徐々に興奮していき、最後は終幕を飾るにふさわしく、激しく熱狂的に曲を閉じます。

パリのアメリカ人

この曲は、作曲者のガーシュウィン自身がパリを訪れたときの印象をもとに作られています。いかにもアメリカ音楽らしく、ジャズの影響を強く受けたメロディーやリズムが多用されていることが特徴です。例えば生き生きとした楽しい気分は「スwing」で、ホームシックにおそわれてゆううつな気持ちは「ブルース」として表されています。

また、曲の始めの「にぎやかなパリの街の描写」の部分には、もうひとつユニークなアイディアが取り入れられています。弦楽器や木管楽器が奏でる軽やかでしゃれたメロディーの中に、ちょっと不思議な音が聞こえていませんか？ 実はガーシュウィンはこの曲を作曲中、あまりに曲がきれいに整いすぎてしまったため、途中で行き詰ってしまったそうです。それを解消するために思いついたのが、あるものを楽器として取り入れること。ヒントは、タクシーの★★★★★。他の曲にはなかなか使われることのない楽器（？）です。よく耳を澄ませて聴いてみてくださいね。

鎌倉交響楽団 演奏会のご案内

◆第81回定期演奏会

2003年6月22日(日)14時開演 鎌倉芸術館大ホール

指揮／三原明人

曲目：ウェーバー／オペロン序曲

ヒンデミット／

ウェーバーの主題による交響的変容

ベートーヴェン／

交響曲第7番（ベーレンライター版）

◆第35回室内楽演奏会

2003年7月12日(土)14時開演 鎌倉中央生涯学習センター
(入場無料)

鎌響団員によるアットホームで多彩なアンサンブル・コンサート

◆第82回定期演奏会

2003年11月1日(土) 14時開演 鎌倉芸術館大ホール

指揮／横島勝人 チェロ独奏／藤村俊介

曲目：グラズノフ／バレエ音楽「四季」より『秋』

チャイコフスキイ／ロココの主題による変奏曲

ラフマニノフ／交響曲第2番

団員出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一
名誉団長：日比谷 平一郎
団長：山本 賢二

コンサート・マスター：五味 俊哉

事務局：田中 幸一
副団長：小原 克馬/河原 寛

マネージャー：吉田 龍夫/芳賀 節子/

前沢 実/芥川 敬

会計：曾根 民子

ライブラリアン：三門 サカエ

| | | | | | |
|-------------------|--------------|--------------------------|-----------------|--------------------------|-------------|
| 1st Violin | 富岡 陽子 | 佐藤 洋子 | 山田美奈子 | 白井 賢司 | Percussion |
| 青柳 由紀 | 中橋美木子 | 志村 篤子 | | 芳我 朋子 | 明村 直美 |
| 遠藤 勝智 | 新倉 慶子 | 兼重 寿夫 | Oboe | 福地 亜希 | 今城 信彦 |
| 小原 治子 | 芳賀 節子 | 鈴木 達広 | 紅林 優志 | 山崎 和之 | ●太田 純 |
| ●河原 寛 | 馬場 潔子 | 中井 良樹 | 桑野 若菜 | 山田 克彦 | ◇鈴木 真吾 |
| 桐本 圭二 | 八木 育江 | 中野太一朗 | ●中橋 英純 | | 蓑田 俊之 |
| ●五味 俊哉 | 油谷 伸一 | | 山本 賢二 | Trumpet | 保田 稔美 |
| 五味 晶子 | | Contrabass | | ●清水 里美 | 横井 桃子 |
| 菅井 直介 | Viola | 青木 俊憲 | Clarinet | 津金 勝技 | |
| 高橋けい子 | 篠島 純子 | 梅沢 定彦 | 伊澤 力 | 福地 稔栄 | Harp |
| 中村 順子 | 小原 克馬 | 大内 達郎 | 内田千枝子 | 森 久仁子 | ◇杉山 敦子 |
| 日高恵理子 | 笹尾 英昭 | 佐藤 正 | 片山眞知子 | | ◇野畠 潤子 |
| 平野 京子 | 佐々木敬史 | 中村 安孝 | 鈴木 美緒 | Trombone&Tuba | |
| 山岡 祐介 | 清水 正義 | 福島 晋成 | 前沢 実 | 桜井 貴志 | |
| | | 田中 順子 | 丸 陽子 | ●望月 俊哉 | |
| 2nd Violin | 田中 智康 | 矢野 健 | | 日高 隆雄 | |
| 新井 俊成 | 中村 恵 | 渡辺 均 | Bassoon | ●府川 創作 | |
| 池田 真美 | 日比谷平一郎 | | 飯田 登 | ※ 煤孫さえ子 | |
| 石橋 智子 | 三門サカエ | Flute&Piccolo | ●松木 祐子 | | |
| 井上 康男 | ●水上 清 | 菊竹 秀夫 | ◇松木 葉子 | | |
| 大谷多満江 | | 曾根 美樹 | 矢吹 紀子 | | |
| ●白水 千晶 | Cello | ●高橋 弘子 | | | |
| 曾根 民子 | ●飯田 達男 | 畠中 由花 | Horn | | |
| ●高橋 良子 | 梶 淳子 | 吉田 龍夫 | ●芥川 敬 | | |

●:パートリーダー
◇:賛助出演
※:団友

鎌響団員募集

(各パート若干名)

オーケストラ経験のある方

——お問い合わせ——

0467-25-3512 田中方

世界で一番小さいデパート

アトリエ K&T

営業時間/11:00 ~ 17:00 定休日/月、火曜日
〒248-0003 鎌倉市浄明寺3-2-27 TEL.0467-22-2615

雑祭り、端午の節句にちなんだ、ちりめん人形他
たのしい雑貨も大集合!!